

環境調査結果のお知らせ

令和4年8月22日午前9時から浦ノ内湾の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は水温が28.4～31.4℃、塩分が30.0～32.2、溶存酸素量が0.1～7.9mg/Lでした。また、透明度は2.0～3.2mでした。すべての定点で表層から深度2m層までは水温が30℃を超えており、水試小割前を除く定点で深度2m層より深い層が貧酸素状態になっていました。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが最高で140 cells/mL、シャットネラ属が最高で246 cells/mL、ヘテロカプサ・サーキュリスカーマが最高で5,250 cells/mL確認されました。シャットネラ属は中学校前及び水試小割前を除く定点で漁業被害が想定される細胞密度を超えています。また、通常より浅い層まで貧酸素状態になっていますので十分注意してください。

海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなどの慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

水温と塩分(表1・2)

水温は28.4～31.4℃、塩分は30.0～32.2でした。

前回調査時(R4.8.15)と比較して、水温は表層から5m層で0.3～0.6℃低下し、底層では1.4℃上昇しました。また、10m層では前回と同様の値を示しました。塩分は全層で0.5～1.2上昇しました。

溶存酸素量(表3)

溶存酸素量は0.1～7.9mg/Lでした。

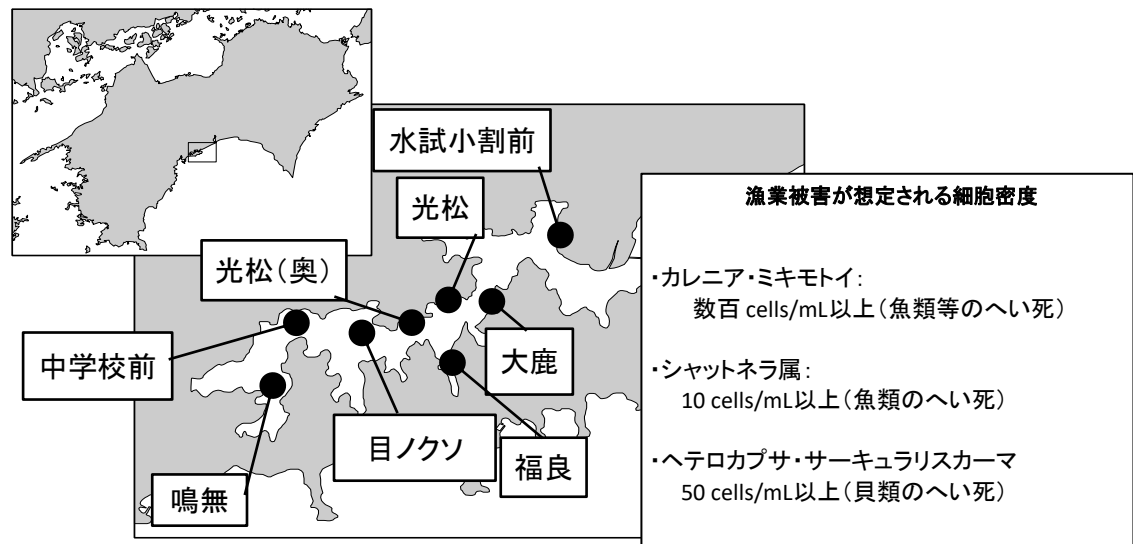
前回調査時(R4.8.15)と比較して、表層から5m層で1.5～4.7mg/L減少し、10m層から底層では0.5～2.8mg/L増加しました。

透明度・プランクトン(表4・5)

透明度は2.0～3.2mでした。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが最高で140 cells/mL、シャットネラ属が最高で246 cells/mL、ヘテロカプサ・サーキュリスカーマが最高で5,250 cells/mL確認されました。シャットネラ属は中学校前及び水試小割前を除く定点で漁業被害が想定される細胞密度を超えていますので、十分注意してください。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(8/15)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	31.3	31.3	31.3	31.4	31.4	31.3	31.6	▲ 0.3
2m	30.1	30.7	30.5	30.3	30.5	30.5	30.9	▲ 0.4
5m	28.4	28.6	29.1	29.2	29.5	28.9	29.5	▲ 0.6
10m	28.9	28.9	28.9	28.9	—	28.9	28.9	0.0
B-1m	28.8	28.7	28.5	28.4	29.2	28.5	27.1	1.4

表2 塩分

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(8/15)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	30.0	30.2	30.3	30.3	30.4	30.3	29.2	1.1
2m	30.5	30.4	30.5	30.6	31.0	30.5	30.0	0.5
5m	31.1	31.0	31.4	31.5	31.7	31.3	30.7	0.6
10m	31.9	31.9	31.9	32.0	—	31.9	30.9	1.0
B-1m	31.9	32.1	32.2	32.2	31.9	32.2	31.0	1.2

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(8/15)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	7.9	7.5	7.1	7.1	7.0	7.2	8.7	▲ 1.5
2m	4.3	6.6	6.6	5.9	6.9	6.4	10.3	▲ 3.9
5m	0.2	0.1	0.6	1.0	5.3	0.6	5.3	▲ 4.7
10m	3.0	3.0	3.5	3.9	—	3.4	2.9	0.5
B-1m	3.0	3.6	2.6	2.7	4.7	3.0	0.2	2.8

※ 目ノクソ・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
水深	12.0	15.2	16.6	16.6	8.4
透明度	2.0	3.0	2.5	2.5	3.2
前回(8/15)	2.1	2.1	2.5	2.7	2.8

表5 プランクトン(cells/mL)

		カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属	ヘテロカプサ・サー キュラリスカーマ	珪藻類
中学校前	0m	1	1	0	3,250
	2m	0	5	790	120
	5m	0	0	5,250	220
	10m	0	3	160	60
	11m	0	0	13	70
目ノクソ	0m	1	1	0	5,700
	2m	15	32	1,040	3,300
	5m	1	180	100	60
	10m	1	20	20	10
	14m	0	0	0	20
光松(奥)	2m	3	11	—	—
	5m	0	3	—	—
光松	0m	1	0	—	6,000
	2m	6	246	—	80
	5m	140	62	—	180
	10m	3	2	—	20
	15m	0	1	—	40
大鹿	0m	1	1	—	460
	2m	80	24	—	160
	5m	30	46	—	130
	10m	4	0	—	10
	15m	3	1	—	0
水試 小割前	0m	0	0	—	370
	2m	0	0	—	5,080
	5m	0	0	—	650
	8m	9	0	—	100
福良	2m	0	16	—	—
	5m	0	57	—	—